

2017年冬季号

2016年11月通常会議版

(会期：11月28日～12月21日)

大津市御陵町3-1 (市役所内)

TEL：077-528-2842

FAX：077-524-5613

日本共産党

大津市会議員団 市会報告

ご意見・ご要望をお寄せください。

info@otsu-jcp.net



大津 共産党

検索

平和憲法を生かし、 福祉・暮らし優先の市政へ



2017年を迎えました。昨年の市民生活を取り巻く変化や政治を振り返りながら、新たな年について党市議団で語り合いました。

語る

住民無視の政治の転換を

杉浦 去年も熊本地震をはじめ災害が多かったですね。被災地のみならず心からお見舞いを申し上げます。格差と貧困が広がる中、命と暮らしを守る行政の役割がますます問われていますね。

岸本 それなのに安倍政権は、自衛隊に戦争法（安保法制）による「駆け付け警護」を命令するし、TPP承認・関連法、年金カット法、カジノ法を強行成立。原発の再稼働もどんどん進めて、暴走がひどすぎる。

林 沖縄でも新基地建設反対の民意は示されたのに、建設を強行してる。地方自治の破壊やわ。

立道 でも夏の参議院選挙では、若者やママの会などの市民運動が政治を動かす時代が来た！ってワクワクするなあ。

石黒 大津市も、国の悪政への防波堤になって、市民の声に応える市政にしたいね。

市民のための市政を

岸本 国は今、大手企業の利益のために、自治体のあらゆる業務や事業に民間が参入できるように、自治体を競わせてる。

林 大津市でも、公共施設の企画から建設・管理運営までを、大手企業中心のグループ会社に丸投げする長期契約を進めてるわ。

立道 市民プールに給食調理場、ごみ処理施設：暮らしに欠かせないものや命に関わることで、公的責任の放棄や。

石黒 黒字のガス事業をわざわざ株式会社化することや、公設卸売市場も民営化が検討されてる。

林 越市長は行政改革だとして、市職員の非正規化や残業規制を進めてる

けど、仕事量が減ってるわけじゃないし、結果的に市民サービスの低下につながると思う。

杉浦 民営化を進めることで職員の雇用が守られなくなるとはダメ。安心して市民のために働けるように、市は責任を持つべきやわ。

石黒 いじめ問題も大きく掲げてるけど、貧困や児童虐待対策なども含めた、子どもを守るための広い視点が欠けてるのが気になるわ。

岸本 公共施設の統廃合案も次々に。大津は南北に長い地形だし、地域差も大きい。防災も考えた、どこでも必要なサービスを受けられるまちづくりが必要やね。

共同をさらに広げ 市民の願い実現の年に

杉浦 子どもの医療費助成の対象がこの1月から拡大されたし、いよいよ公立幼稚園の3年保育や中学校給食も実施の方向やね。

立道 市民のみなさんと日本共産党との粘り強い運動が実を結んできた。今年もさらに前進させよう！

石黒 国保料を値下げさせて、介護保険や生活保護の改悪を許さない、憲法25条の生存権を守る運動も必要やね。

林 去年の相模原市の障がい者施設事件は、弱者を排除する社会の問題を浮き彫りにしたよね。障がいがあってもなくても安心して暮らせる大津市にしたい。

岸本 志賀地域でのデマンドタクシーをはじめ、公共交通を充実させるために今年も地域の声を届けるぞ！

立道 地域にお金が回るように、中小業者の仕事おこし施策の提案をした。住宅リフォーム制度の復活も。

杉浦 党市議団は今年も「住民の苦難軽減」という日本共産党の立憲精神に則り、市民の願い実現へ、力を合わせて取り組んでいきます。

質問紹介

2016年11月通常会議

市民の声を聴き、実らせる市政を

はり・きゅう・マッサージ助成は継続を

林まり 市議

慢性疾患で、はり施術を受ける高齢者



はり・きゅう・マッサージ施術費助成事業は、高齢者の健康増進と施術者の地位向上を目的としています。しかし市は、昨年度から月2回の助成を1回にし、代替りの支援策も示さず、来年度末終了の方針だけを決めました。

介護予防への有効性も高く、高齢化でニーズの増加も見込まれます。市民や施術者団体からも要望が出されており、林市議は助成継続を求めました。

市は 「検討の結果、終了することとした」と述べるのみで、有効性や市民の要望には触れませんでした。

その他の質問項目
ペット同行避難、就学援助の充実について

市ガスの民営化NO！

杉浦とも子 市議

関西随一の低料金で市民の暮らしを支え、黒字経営の市ガス事業を、大津市は「官民連携出資会社」という形で、2019年度からの民営化を検討しています。市は民営化のメリットのみをあげ、ライフラインであるガス供給を市場任せにしようとしています。

杉浦市議は民営化ありきを批判し、デメリットも示して説明せよと追及しました。

市は デメリットについては想定が難しいなど、無責任な答弁に終始。

その他の質問項目
市民病院・ケアセンターおおつの今後の方針について

市民生活を支える公共施設の整備を

岸本のり子 市議

市は財政難や人口減少を理由に今後30年で面積・コスト併せて30%削減を掲げ、学校、市民センターなど施設の再編計画を策定中です。

岸本市議は削減だけでなく、健康で文化的な生活の保障、大規模校の解消など市民生活に必要な施設は、新規建設も視野に入れ進めるべきと指摘しました。

市は 限られた財源の中で「持続可能な」適正化を進めていくと、これまでと変わらない答弁をくり返しました。

その他の質問項目
大津市のまちづくり、学校給食について

安心して学べる給付制奨学金を

石黒かづ子 市議

今や学生の2人に1人が奨学金制度を利用しており、卒業後、返済に苦しむ若者が急増しています。

石黒市議は、お金の心配なく大学まで通えるよう、市として学費が払えず中退した学生や奨学金返済の滞納状況などを調べ、実態に見合った給付制奨学金制度を求め、質問しました。

市は まずは義務教育の子どもの支えることが大切と、実態把握や奨学金については消極的な態度でした。

競輪場跡地は、市民のために活用を

たてみち秀彦 市議

現在、市が示している競輪場跡地の活用方針は、解体費用19億円の捻出を前提に、民間丸投げの方向です。市の事業者選定委員会の委員は市職員が半数を占め、市民の代表は一人も入っていません。たてみち市議は、競輪場跡地は市民の財産であり、市民の声を反映させた計画に見直すべきと、市の姿勢を質しました。

市は これまで集めた意見などを踏まえて審査するので、市民の参加がなくても問題ないと答弁。

その他の質問項目
保育所の充実、公共交通整備強化について



廃止から5年、活用が定まらない競輪場

自民・公明・民進党系議員ら

市民からの請願を否決!!

請願内容	共産党	湖誠会	絆	公明党	真長ネット	志成会	維新	ずんおち
原発事故の避難者用無償住宅支援の継続を国に求める意見書提出	○	×	×	×	×	○	×	○
はり・きゅう・マッサージ施術費助成制度の維持	○	×	×	▼	×	×	×	×

○=賛成、×=反対、▼=退席

◆請願

●議員や特別職の報酬引き上げ
●市民生活は厳しいまま、市政に責任を負う立場であり、引き上げは見送るべき

●そのものが問題
●市民を一人も含めない委員会

●競輪場跡地の貸付事業者選定委員会の委員報酬

●富士見温水プールの建設・管理運営の長期契約費

●民間任せで市民の安全が守れるのか。進捗も不透明

●競輪場跡地の貸付事業者選定委員会の委員報酬

●市民を一人も含めない委員会

●そのものが問題

●市民を一人も含めない委員会

●競輪場跡地の貸付事業者選定委員会の委員報酬

●富士見温水プールの建設・管理運営の長期契約費

●民間任せで市民の安全が守れるのか。進捗も不透明

●競輪場跡地の貸付事業者選定委員会の委員報酬

●市民を一人も含めない委員会

11月通常会議の議案について

◆議案

NO! 市民病院の独立行政法人化
関連9条例改定

●独法化により、効率優先で医療の安全性や公的役割の後退が危惧され、職員・施設など課題解決の具体的方針もない

◆補正予算

●児童遊園地の遊具の修繕

●小中学校の大規模改修の前倒し実施

◆見直すべき点

●富士見温水プールの建設・管理運営の長期契約費

●民間任せで市民の安全が守れるのか。進捗も不透明

●競輪場跡地の貸付事業者選定委員会の委員報酬

●市民を一人も含めない委員会

●そのものが問題

●市民を一人も含めない委員会

みなさんとともに

日本共産党大津市議員団

